

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議のメンバーが少なく、会議開催日にメンバーである自治会会長の欠席も多い。	運営推進会議参加メンバーの拡充策として、利用者や他グループホーム管理者等の参加を検討する。また自治会は会長に限定せず役員に枠を広げて、参加を依頼する。	1. 利用者の参加を試みる。 2. 池田グループホーム協議会(IGHの会)に互いの運営推進会議参加を呼び掛ける。 3. 自治会に再度役員参加を依頼する。	12ヶ月
2	11	職員の意見・要望が出にくい組織になってきており、また後継者が育っていないことに問題意識を持っている。	職員が意見・要望を出しやすい状況を創るためにも、上司と職員とのコミュニケーションの繋ぎ役と将来を担う人材を育成する意味で、ユニットリーダーの設置を検討する。	1. ユニットリーダーの設置を検討する。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。